

新川高等学校男子バドミントン部

令和6年度2学期 大会結果報告

—男子バドミントン部が2学期に参加した大会結果のまとめです。—

●今チーム最初の公式戦、愛知県高等学校新人体育大会・尾張支部予選に出場しました。

学校対抗戦 9.15(日)

1回戦 新川 3-0 小牧工科

2回戦 3-1 大成

準決勝 3-1 一宮南

決勝 0-3 一宮西 **準優勝【県大会出場】**

個人戦 ダブルス 9.16(月・祝)

成瀬 湊 ・大野 快晴 **準優勝【県大会出場】**

木村 宙夢・山崎 颯太 ベスト32

脇田 遥生・大藪 睦斗 ベスト32

松本 悠誠・出口 勇吾 ベスト32

個人戦 シングルス 9.21(土)・22(日)

成瀬 湊 **第3位【県大会出場】**

木村 宙夢 ベスト16 **【県大会出場】**

大野 快晴 ベスト32

細田 優真 ベスト32

新しい代に変わって最初の公式戦、春夏と培ってきた力が確実に成長したことを感じることができました。学校対抗戦では、目標としていた「決勝進出・県大会進出」を実現することができました。

個人戦でも、ダブルスでは1組が準優勝、シングルスでは1名が第3位、1名がベスト16に入り、それぞれ県大会出場を果たしました。また、今大会は惜しくも個人戦県大会出場(ベスト16)が叶わなかったものの、ベスト32に入るなど県大会まであと一步のところまで進出した選手も多く、チーム全体に力が付きつつあることも感じることができました。

●愛知県高等学校新人体育大会 愛知県大会

10月19日(土)、20日(日)、27日(日)の3日間、新人体育大会の愛知県大会に出場しました。結果は以下の通りです。

学校対抗戦 10.19(土)

1回戦 新川 0-3 名古屋

個人戦 ダブルス 10.20(日)

成瀬 湊 ・大野 快晴 2回戦進出

個人戦 シングルス 10.27(日)

成瀬 湊 1回戦敗退

木村 宙夢 1回戦敗退

学校対抗戦では、強豪校のひしめく中、自身の力を発揮すべくラリーに挑みました。結果は初戦で負けましたが、この経験がこの先の活動に生かされると信じています。

個人戦では、ダブルスで2回戦に進出しました。シングルスは初戦敗退で、次回大会でのリベンジに期待したいところです。

新人体育大会は、このチームが始動して初めての公式戦でした。尾張支部予選での試合の熱量や、愛知県大会での技術の高さを部員はそれぞれ肌で感じたはずですが、大会が終わっても、現状維持ではなく現状打破をするべく一人一人が練習に臨んでいました。

●冬季尾張高等学校バドミントン選手権大会

12月22日(日)、尾張地区の学校が集い、リーグ戦形式の団体戦を行いました。公式戦とは異なるダブルス3本勝負の変則ルールでの実施でした。5チームで構成されるリーグで本校は1位につけることができました。新人戦の学校対抗戦で活躍した選手も、出場が叶わなかった選手も、目の前のラリーに一生懸命に食らいつく姿勢を感じられました。

公式戦ではないものの、同じ地区でしのぎを削るチームが、秋の新人戦と春の総体予選の中間点にあたる時期に自らのラリー力を測る良い機会にもなりました。

○最後に

新チーム立ち上げから8か月、2学期も日々の練習をはじめ、大会や練習試合などに取り組んできました。保護者・OBの方々からの応援に背中を押され、今学期も活動することができました。ありがとうございました。そして2025年もどうか、応援いただけると嬉しいです。